

東っ子ゆうゆうプラザ

会場	開設	令和5年度の活動状況（全校児童数 221名）				
菖蒲東小	平成26年 10月	子ども (参加率)	実施委員	サポーター	開設期間 曜日・数	講座数
ゆうゆう名の由来 小学校の名前が由来		37 (16.7%)	8	28	9/9 ~2/10 月曜 5回	5講座

1 実行委員長・校長先生からのメッセージ

実施委員長 小山 康弘

今年度も市教育委員会・学校・地域及びPTAの皆様のご協力のおかげで開校することができました。

今年度は、新たな講座「こども実施委員」「フラワーアレンジメント」を立ち上げ、子どもたちのニーズに合わせた5講座を実施しました。また、11月には「ゆうゆうプラザフェスティバル」を開催し、菖蒲地区5校のゆうゆうプラザが一堂に会し友好を深めました。そして、ゆうゆうプラザのDX化として、学校の協力のもとゆうゆうプラザのサイトやクラスルームを開設し、実施委員の仕事の見える化と効率化に努めてきました。

引き続き、『子どもたちの笑顔』を見られるように、実施委員、講師・サポーターの皆さん、PTAゆうゆう部の皆さん、学校の先生方、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

校長 布施 昌美

小山実施委員長をはじめ、実施委員、講師・サポーターの皆様、PTAゆうゆう部の保護者の皆様に支えられ、今年も「東っ子ゆうゆうプラザ」を開催できました。ありがとうございました。ゆうゆうプラザに関わるたくさんの方々の熱意や優しさにふれ、子どもたちの笑顔がいっぱいになった1年でした。

ゆうゆうプラザの原動力は、「ワクワク・ドキドキ」「やってみよう」という、子どもたちも地域・保護者の方々の自発的な思いです。ゆうゆうの活動に関わるたくさんの方々の「ワクワク・ドキドキ」な体験をとおり、子どもたちの笑顔と新たな気づきを導いていただき、ありがとうございました。

引き続き、地域・家庭・学校が一体となって、東っ子の健全育成にご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2 講座紹介

今年度より、毎回好きな講座を選んで参加できるようにしました。

① 外あそび（校庭）

校庭で、野球(ソフトボール)やサッカー、ドッジボールをしました。

② 体育館あそび（体育館）

体育館で、バスケットボールやバドミントン、ポッチャをやりました。

③ 創作あそび（家庭科室）

おい袋やエコバッグをつくったり、お家の人にも協力してもらってカップケーキをつくったりしました。

④ フラワーアレンジメント（理科室） ※新規

ハロウィンやクリスマス、バレンタインなどの季節に合わせて、かわいいお花を使ったフラワーアレンジメントをつくりました。

⑤ こども実施委員（メディアルーム） ※新規

活動の写真を撮ったりパネルづくりをしたり、開始や終了の放送をしたり、裏方として活動しました。

3 成果と課題

- 保護者の方に協力していただき、新しい講座を開くことができ、楽しい活動が増えた。
- 毎回違う講座を選べるようになったので、参加児童の満足度が上がった。
- こども実施委員など、子どもたちが主体となる活動に取り組むことができた。
- 学校と協力し、ゆうゆうプラザサイトや Google クラウドでの情報の一元化や SNS を活用しての情報発信を行った。
- ▼ 参加児童数が年々減少しているため、講座の紹介方法や申し込みの仕方など、プロモーション方法の再検討が必要である。
- ▼ 実施委員の高齢化、地域・保護者サポーターの不足しているため、地域の方々の参加を促す活動を割いていく。



4 写真集

